

日光医療センター通信

～いろは～



獨協医科大学日光医療センター
Dokkyo Medical University Nikko Medical Center

第

43

号

2021.5



日光田母沢御用邸記念公園のシダレザクラ（栃木県日光市）

主な内容

診療紹介（形成外科）	2
部門紹介（薬剤部）	3
外来担当医一覧	4
移転に関する状況報告	5
医療法人明倫会 日光野口病院／求人情報	6



診療紹介 シリーズで当センターの診療内容についてご紹介いたします。

▶ 形成外科

形成外科は「形態の改善を行う体表の外科」であり、年齢や部位、疾患にかかわらず身体の表面全体が診療対象となります。

生まれつきの変形や、けが、外傷による組織欠損、加齢による形態変化に伴う機能障害などに対し主に手術による治療を行い、身体的・心理的な負担の軽減を図ることを診療の目標としています。

【主な対象疾患】

〈外傷(けが)、傷跡〉

各種創傷(切り傷、擦り傷、刺し傷、咬み傷)、熱傷(やけど、低温熱傷、化学熱傷、電撃症)、顔面骨骨折、肥厚性瘢痕、ケロイド

〈治りにくい傷〉

褥瘡、糖尿病性壊疽、虚血性壊疽

〈腫瘍〉

皮膚・皮下の良性腫瘍(ほくろ、粉瘤、石灰化上皮腫、脂漏性角化症、脂肪腫 など)、皮膚悪性腫瘍(基底細胞癌、扁平上皮癌、ボーエン病 など)、唾液腺腫瘍(耳下腺腫瘍)

〈その他〉

加齢性眼瞼下垂症、睫毛内反症、巻き爪、陥入爪、内シャント作成 など

当院では皮膚・皮下の腫瘍(しこり、できもの)、けが、難治性皮膚潰瘍、褥瘡、加齢性眼瞼下垂症等で受診される患者様が多くなっています。

形成外科はきずのエキスパートでもあり、きずをきれいに早く治すために様々な方法で治療を行います。手術を行う際は、切開の向きや縫合方法などを熟慮し、できるだけ傷跡が目立たずきれいになるよう配慮します。

また、マイクロスージャリー(手術用顕微鏡)を用いた血管吻合を要する手術も行っており、透析導入のための内シャント設置術や、けがや腫瘍の切除によって生じた組織欠損に対する遊離組織移植などにも対応しております。

【診療体制】

当院形成外科は、常勤2名で診療にあたっております。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	9:00~11:00	9:00~11:00	9:00~11:00	9:00~11:00	手術	(第2週、第4週) 9:00~11:00
午後		手術			手術	

各曜日の外来担当医については4ページ又はホームページをご参照ください。

外傷などの急を要する受診についてはできる限り速やかに対応できるよう心掛けておりますが、手術中など対応できない場合もありますので、受付時間外での受診の際は電話での確認をお願い致します。

部門紹介 シリーズで当センターの各部門をご紹介します。

▶ 薬剤部

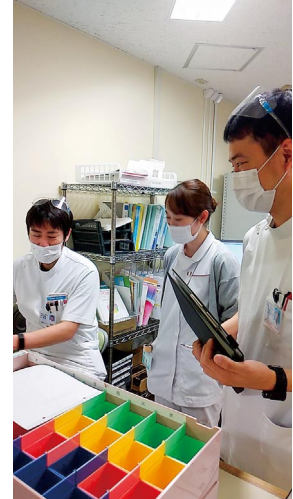
【業務内容】

薬剤部では、病院内で使用するすべての医薬品の管理・供給を行っています。安全で安心な医薬品を安定的に使用して頂くため、院内で使用する医薬品の選定や在庫の管理、医薬品の安全性情報の発出などを行っています。

また、入院患者さまのお薬の調剤、持参薬（患者さまがお飲みになっているお薬）の鑑別、飲み合わせのチェック、薬歴（お薬の使用歴）の作成、服薬指導など、患者さまが安心して治療に専念していただけるよう活動しています。

特殊な技術が必要な抗がん薬の無菌調製なども行っており、認定資格を持った薬剤師が投与量・投与間隔のチェックや副作用のモニタリングを行っています。

医療安全や感染管理などさまざまな分野で、他の医療スタッフと連携をはかり、チーム医療の一員として活躍しています。



【スタッフ】

薬剤師12人、事務員2人で構成されています。若手のスタッフが多く、活気のある職場です。



【特色】

各病棟に1名の薬剤師（病棟薬剤師）を配置し、患者さまの持参薬のチェックや服薬指導を行っています。医薬品の専門家として、医療スタッフから薬の相談に応じたり、処方提案なども行っています。また、医薬品が適正に使用されているか、有害事象が起きていないかなどを常にチェックしています。



【最後に】

医薬品は誤って使用すると、思ってもみなかった副作用や健康被害をもたらします。薬剤部では医薬品が安全に、また、適切に使用されるよう日々業務を行っています。お薬について、何かご不明の点がございましたら、お気軽にスタッフにお声かけください。



外来担当医一覧

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日		午前 土曜日
	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後	
呼吸器内科	*1.2 原澤 寛教授 戸田正夫特任教授 【(即断外来・フレックスタイム・外来)】 伊藤 純医師	原澤 寛教授	原澤 寛教授	戸田正夫特任教授 【(即断外来・フレックスタイム・外来)】 種島史哉講師	野村由至医師	長谷川杏奈医師 大岡優希医師	長谷川杏奈医師 大岡優希医師	長谷川杏奈医師 大岡優希医師	長谷川杏奈医師	長谷川杏奈医師	長谷川杏奈医師	(交代担当) 原澤 寛教授(第2,5週) 戸田正夫特任教授(第1,4週)	午前
呼吸器外科	真柄 和史医師			小島原聡介医師 吉永智則医師	小島原聡介医師 吉永智則医師	井上 尚講師	井上 尚講師	井上 尚講師	井上 尚講師	井上 尚講師	井上 尚講師	井上 尚講師	午後
消化器内科	*1 吉永智則医師 佐藤愛准教授(新患)	吉永智則医師(新患)	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	午後
循環器内科	*1 諏訪 秀明医師 杉山拓史医師	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	午後
	*2 堀江康人教授 【(不登断外来)】	巴 兼医師 河邊 篤彦医師 【(虚血性心疾患外来)】	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	中元隆明特任教授	午後
糖尿病・内分泌内科	伴場 暉之特任教授	中谷祐己准教授 【(中状腺エコー)外来】	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	伴場 暉之特任教授	午後
脳神経内科	渡邊由佳准教授 榎本浩彦医師	濱口真衣医師	濱口真衣医師	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	渡邊由佳准教授	午後
外科	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	久保 徹医師	午後
整形外科	長田伝重教授 大江真人医師 菊池佑実医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	長田伝重教授 都丸哲平医師	午後
形成外科	米戸雅子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	鈴木彩子医師	午後
心臓・血管外科	土屋豪医師 (第1,3,5週) 手塚雅雄医師 (第2,4週)												午後
皮膚科	幸 英夫准教授 *(予約外来)	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	幸 英夫准教授	午後
泌尿器科													午後
麻酔科													午後
禁煙外来													午後
トック/健診(予約制)	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	松本和則特任教授	午後
看護外来													午後

獨協医科大学日光医療センター 外来担当医一覧

令和3年5月1日現在

獨協医科大学日光医療センター
〒321-0288 栃木県日光市高徳63番地
TEL 0288-76-1515 (代表)
FAX 0288-76-1700

○受付時間：月曜日(8:50~11:00) ※再診受付機が午前6時30分から稼働いたしております。(再診予約の方)
○診療時間：月曜日(9:00~12:00) 木曜日(9:00~12:00) 金曜日(9:00~12:00) 土曜日(9:00~12:00) 日曜日(9:00~12:00) 祭日(9:00~12:00) 休診日(9:00~12:00)
○予約変更等のご連絡は、原則として前日(土曜、休診日を除く)の午後3時~4時までにご連絡ください。その他の時間帯はご遠慮ください。
○患者様をご紹介くださる場合は、緊急時を除き地域連携・人選院支援センターへご連絡ください。
○内科変付0288-76-0620 外科変付0288-76-0623 整形外科変付0288-76-0625 心臓・血管外科変付0288-76-0627
*呼吸器科：令和元年10月から常勤医師の配置となります。
*呼吸器外科：令和元年7月から月曜日午後のみ診療、令和2年11月から第2土曜日の診療は16時までの診療。完全予約制
*脳神経内科：新患受付午前のみ、月曜日午前11時迄のみの診療、令和2年11月からの診療は16時までの診療。完全予約制
*脳神経外科：新患受付午前のみ、月曜日午前11時迄のみの診療、令和2年11月からの診療は16時までの診療。完全予約制
* 診察医師が交代になる場合は、事前に電話にてご連絡ください。
* 1: 予約外来 * 2: 予約外来

移転に関する状況報告

院内掲示にてご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、日光医療センターは移転新築を予定しております。今回はその概要について記載させていただきます。

新病院の着工は今年の7月を予定しています。場所は土沢・森友の旧日光産業団地で、土沢ICより車で5分、宇都宮インターから車で20分の立地となっています（右記地図参照）。令和4年の10月前後に完成し、それから移転準備を取り進めて開院する予定です。

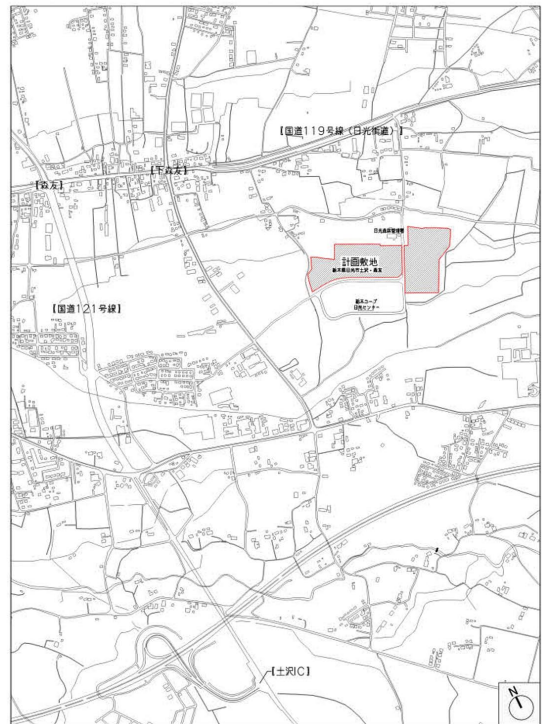
診療科については、現在当センターで有している診療科に加え、超高齢社会先進地域である日光市に求められる機能として「眼科」を、組織横断的な救急医療機能のさらなる充実のため、「救急・総合診療科」の新設を予定しています。

病床数は199床と現在と変わりませんが、より重症の患者様へ対応するための高度治療室HCU (High Care Unit) を4床、重症病床を8床設置する予定で、新型コロナウイルスなどの新興感染症にも対応可能な感染病床も設置予定です。

また、患者様よりご意見いただいている駐車場につきましては、現在の倍の数を駐車できるように面積を確保します。さらにヘリポートについて、ドクターヘリで搬送後に一分一秒でも早く病院内で治療が始められるよう隣接して設置する予定です。

日光医療センター跡地の活用方法についてですが、どのように活用していくのかについては、現在日光市と協議しており、検討中となっております。

当センターのよい部分は更に伸ばし、ご意見のある部分は解消できるように鋭意取り組んでおります。また決定したことがありましたら広く周知させていただきますので、よろしくお愿いいたします。



連携医療機関認定病院紹介 医療法人明倫会 日光野口病院

「連携医療施設の証」

日光野口病院院長 熊谷 安夫

2021年2月現在、やっと新型コロナウイルス新規感染者の数も減少し、ワクチン接種の目処も立ちつつあり、少し安堵できるようになりました。

私たちの日光野口病院は、日光連山のふもとに位置する、自然に恵まれた療養型病院です。一般急性期の今市病院を経営する医療法人明倫会が母体となり、2003年11月に開院しました。その機能として当初から期待されていたことは、急性期病院から受け入れた患者さんに対して質の高いリハビリテーションを行い、自宅もしくは施設に帰っていただく、また腎不全の患者さんに安全・安心な維持期の血液透析を受けていただくということでした。

したがって当院にとり急性期病院との連携は不可欠です。2008年4月、獨協医大日光医療センターの開院以来、各科の先生方をはじめ職員の皆様には大変お世話になり、心より感謝しております。当院の回復期リハビリテーション病棟では大腿骨頸部骨折、脳卒中などで貴院との連携によるシームレスで質の高い医療を実現しています。また進行期の神経疾患その他の難病の患者さん、悪性腫瘍で緩和ケアが必要な患者さんは、当院の療養病棟で今後も積極的に対応して行きたいと考えています。一方、当院の入院患者さんあるいは透析患者さんが急変し高度医療を必要とした場合、貴院にお願いして診ていただくことで、患者さんとそのご家族にとり大きな安心感につながっていることと思います。

日光地域では、2019年4月に地域医療連携推進法人「日光ヘルスケアネット」が発足しました。まだどのようなものになるのかわかりませんが、地域における医療連携において、さらに進んだ次元を目指そうとしていることは明らかです。この地域の医療を担う当事者同士として、貴院とはお互いにしっかりと手を携えて、さらに密接な関係を築き新時代にふさわしい連携の形を創っていきたいと思っています。



左から 目黒副院長、熊谷院長、鈴木医師(回復期リハ担当)

当センターと一緒に働いてみませんか？

令和4年度採用 看護職員募集中

詳細なお問い合わせは下記まで
TEL 0288 - 76 - 1515 (内線270) 看護部

※令和3年度採用についても随時対応いたします。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が日本国内で流行を始めてから1年以上が経過しました。ようやくワクチンの予防接種が始まるなど少しずつ明るい兆しも見えてきていますが、未だ終息の兆しを見せていません。現状に対する慣れも不安視される中で、大多数の人々は不自由ながらも我慢を続けているのではないかと思います。春も中旬に入り、今までのことを継続する人も、新しいことを始める人もいらっしゃるかと思います。今一度感染症対策に気を引き締めて日々の生活をして行きたいですね。

日光医療センター通信 ～いろは～ 第43号

〒321-2593 栃木県日光市高徳632番地 TEL 0288-76-1515(代表) FAX 0288-76-1611

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc.html>

発行年月日/令和3年5月25日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター広報委員会

印刷/株松井ピ・テ・オ・印刷

看護師募集サイトはこちら

<https://www.dokkyomed.ac.jp/>

[nmc/recruit-nurse/](https://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/recruit-nurse/)

または、右記のQRコードを読み取りアクセスして下さい。

